

**Canon**

**Satera MF8180**

# スタートアップガイド

ご使用前に必ず本書をお読みください。  
いつでも使用できるように大切に保管してください。

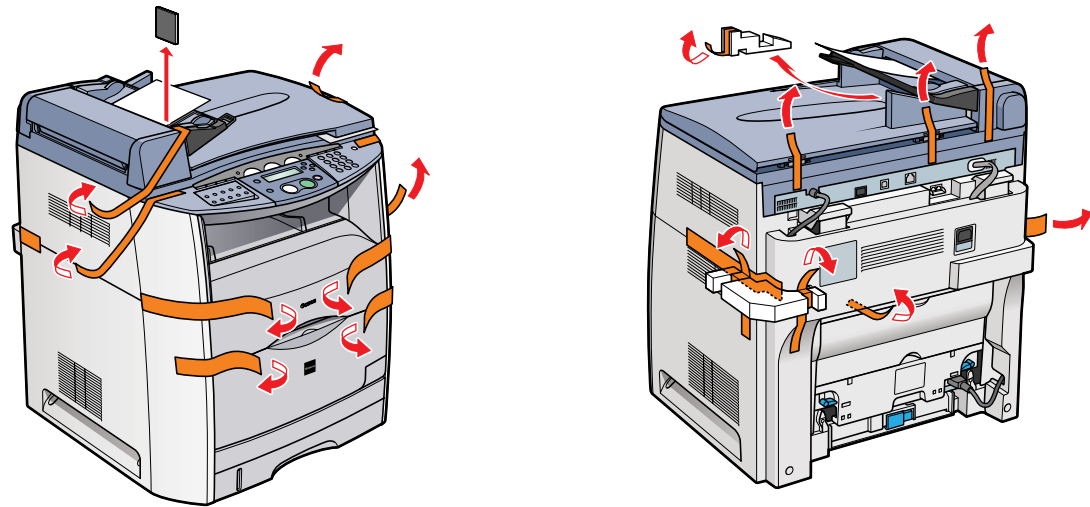


JPN

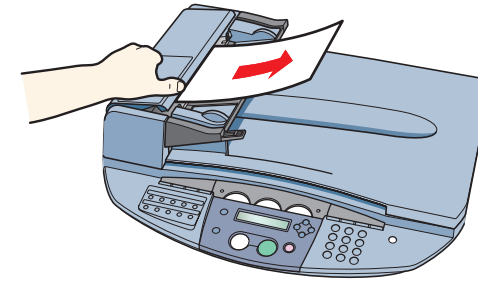
# 本体のセットアップ

## 梱包材を取り除く

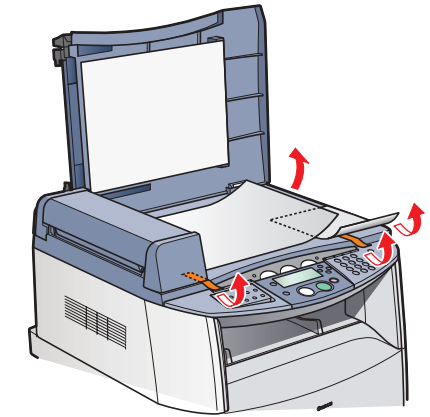
**1** 本製品に貼られているテープをすべてはがし、包装部品を取り除きます。



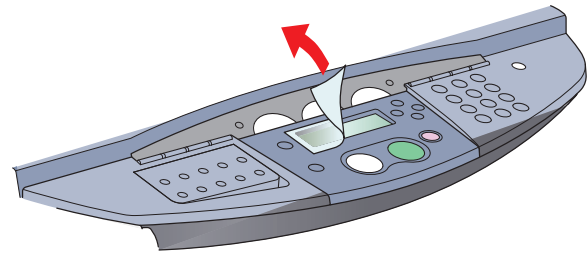
**2** ADF（自動原稿給紙装置）を開き、保護シートを取り外します



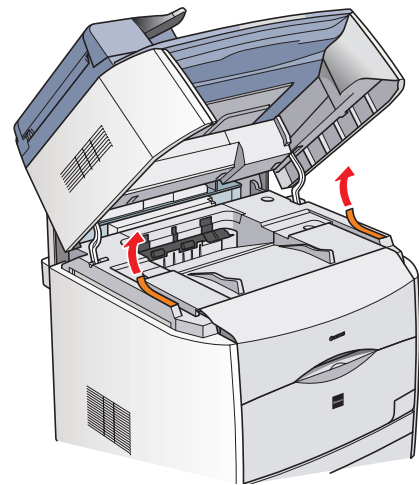
**3** 原稿台ガラスカバーを開き、原稿台ガラスのテープをはがし、保護シートを取り外します。



**4** ディスプレイの透明保護シートをはがします。



**5** 操作パネルを持ち上げて、テープをすべてはがします。ゆっくりと操作パネルを下ろします。

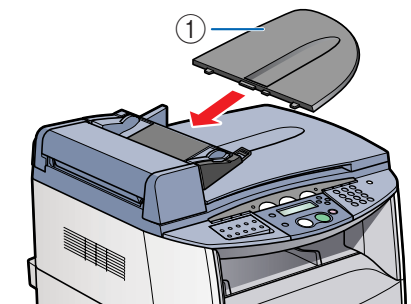


**重要**

操作パネルを下ろすとき、手をはさまないようご注意ください。けがの原因になります。



**6** ADF に原稿給紙トレイ①を差し込みます。

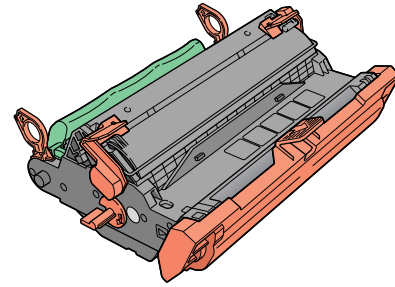


# 本体設置について

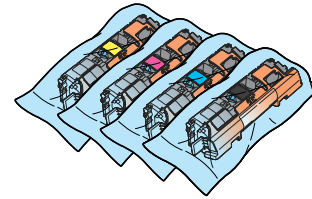
## 同梱品を確認する



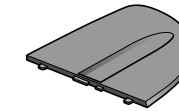
● 本体



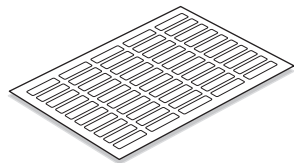
● ドラムカートリッジ  
(保護袋に入っています。)



● トナーカートリッジ  
(イエロー、マゼンタ、シアン、ブラック)



● 原稿給紙トレイ



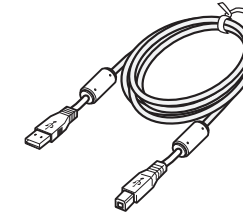
● 宛先ラベル (ファクスラベル)



● 電源コード



● 電話線コード (4.27 m)



● USB ケーブル (2.0 HS 対応)

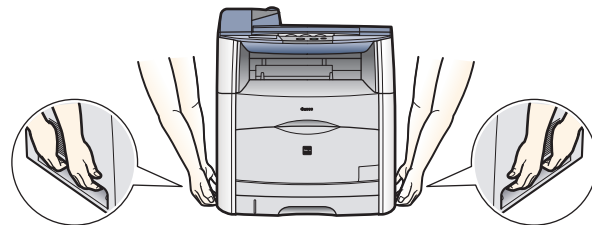
- マニュアル  
(スタートアップガイド、ユーザーズガイド、ファクスガイド)
- CD マニュアル  
(ソフトウェアガイド、リモート UI ガイド、ネットワークガイド)
- Satera MF8180 ソフトウェア CD-ROM
- 保証書

### メモ

- ・ Satera MF8180 ソフトウェア CD-ROM に含まれるソフトウェアの一覧は、ソフトウェアガイドに記載されています。
- ・ ネットワークケーブルは付属していません。

## 本体設置前のご注意

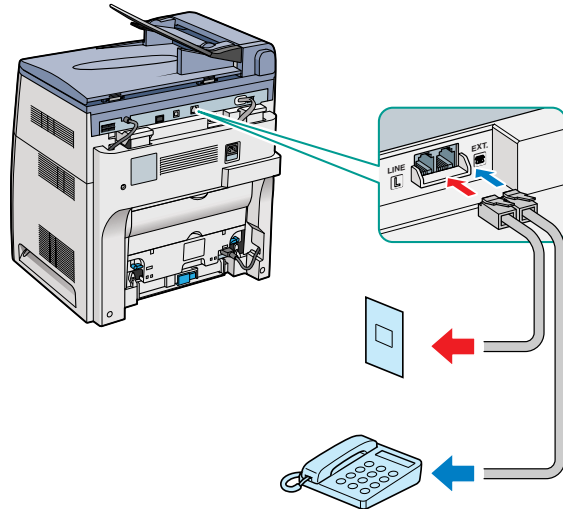
- 持ち運ぶときは右図のように持ってください。本体を落とすと、けがの原因になります。
- 本体イラストはサンプルで、実際のものとは多少違う場合があります。



## 同梱されているマニュアルについて

- スタートアップガイド (本ガイド)：本体設置、ソフトウェアのインストールについて
- ユーザーズガイド：コピー、プリント、メンテナンス、トラブルシュートについて
- ファクスガイド：ファクス機能、各種レポート、リストについて
- ソフトウェアガイド：各種ドライバ設定、コンピュータからの印刷について
- リモート UI ガイド：リモート UI 機能について
- ネットワークガイド：ネットワークの設定について

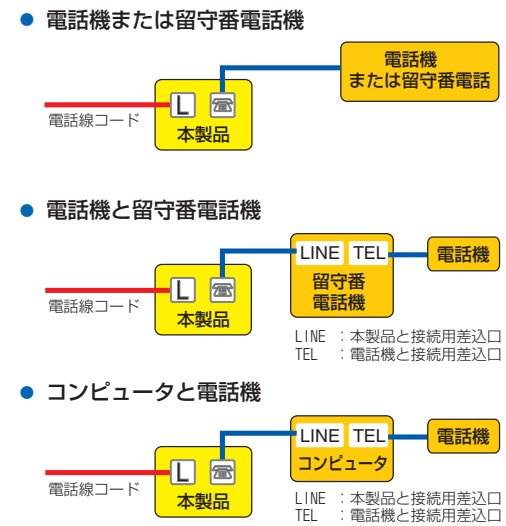
## 電話線を接続する



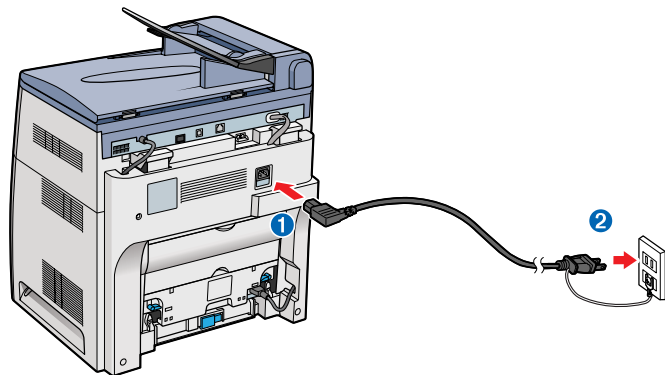
- 1 付属の電話線コードを L に接続し、もう一方を壁側に設置されている電話回線コンセントに接続します。
- 2 市販の電話機や留守番電話機の電話線コードを TEL に接続します。

### 外付け電話機の接続方法

- ☎ = 外付け電話機用差込口
- L = 電話線差込口



## 電源を接続する



付属の電源コードを本体の裏側にある電源コネクタに差し込み①、アース線はアース端子に接続し②もう一方を電源コンセントに差し込みます。  
 ※アース線を接続する場合は、必ず電源プラグを電源コンセントに接続する前に行ってください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

### メモ

- ・本製品には電源スイッチはありません。
- ・ディスプレイに<ヨウシガ アリマセン カセット : A4 >、<\*カートリッジヲ セットシテクダサイ>、<ドラムヲ セットシテクダサイ>が表示されます。ドラムカートリッジ、トナーカートリッジをセットし、用紙をカセットにセットすると、ディスプレイは待受画面に戻ります。  
 \*には色が入ります。(K: ブラック、C: シアン、M: マゼンタ、Y: イエロー)

### 警告

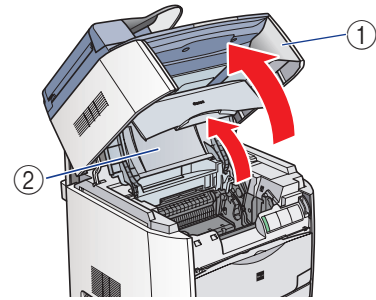
本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして直ちに、医師にご相談ください。

### メモ

- ・雷雨のときは本製品の電源コードをコンセントから抜いてください。(電源コードを抜いたときは、メモリに蓄積されている原稿が消えてしまう場合があります。)
- ・本製品の電源コードを抜いたときは、差し直すまでに5秒以上間隔をおいてください。
- ・本製品の電源コードを無停電電源 (UPS) に接続しないでください。

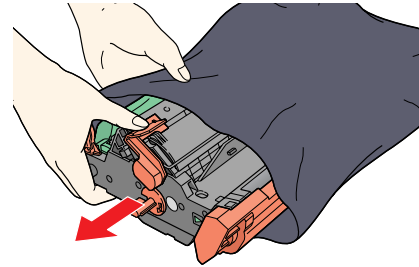
## ドラムカートリッジをセットする

1



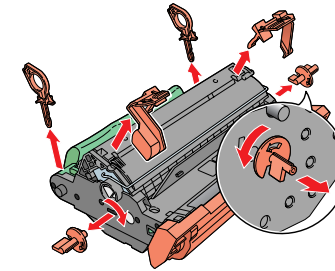
操作パネル部①を持ち上げ、カートリッジカバー②を開きます。

2



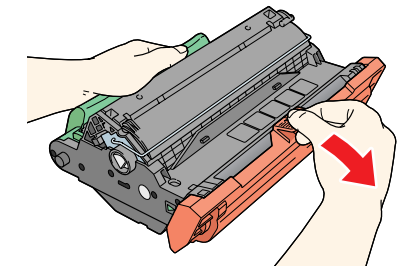
ドラムカートリッジを保護袋から取り出します。保護袋は捨てずに保管してください。紙づまりを取り除くときや本製品の移送時に、必要になります。

3

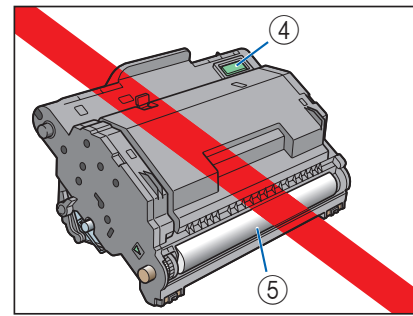
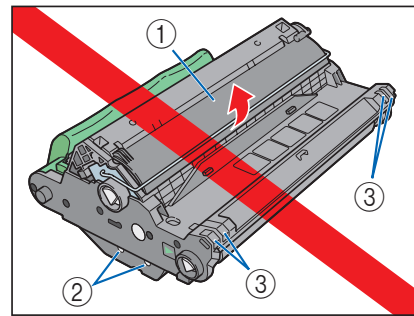


梱包材を取り除きます。

4



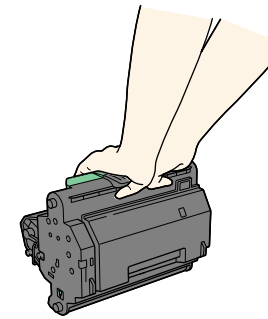
保護カバーを取り外します。



### 重要

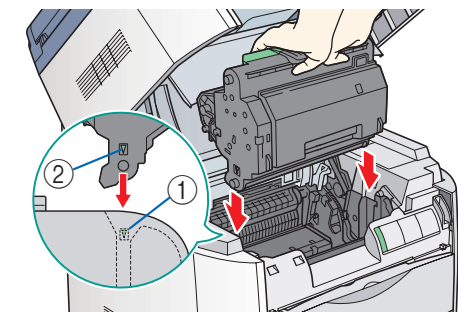
ドラム保護シャッター①を開かないでください。また、センサー②、電流の接触部③、カートリッジメモリ④、転送ベルト⑤に触れないでください。

5



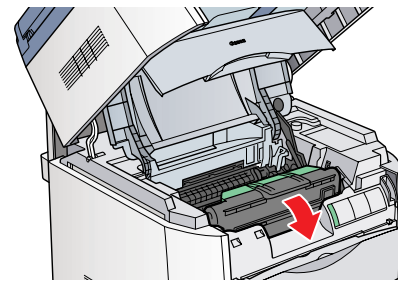
ドラムカートリッジを扱うときは、ドラムカートリッジの緑の取っ手を持ち、本体を立てたり上下逆にならないようにセットします。

6



本体①の三角の溝に合わせて、ドラムカートリッジ②を押し込みます。

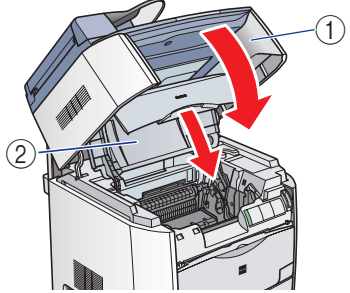
7



取っ手を手前に下げて、ドラムカートリッジを完全にセットします。

## トナーカートリッジをセットする

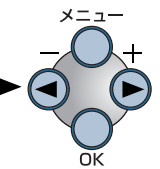
**1**



カートリッジカバー②を閉め、操作パネル部①を下げてください。

**2**

\* カートリッジヲ セットシテクダサイ



ディスプレイに待受画面と<\*カートリッジヲ セットシテクダサイ>\*が交互に表示された状態で、[メニュー]を押します。  
\*\*には色が入ります。(K:ブラック、C:シアン、M:マゼンタ、Y:イエロー)

**3**

メニュー  
10. メンテナンス

[◀] または [▶] を押して、<10. メンテナンス>を選択し、[OK] を押します。

**4**

メンテナンス  
1. カートリッジ コウカン

[◀] または [▶] を押して、<1. カートリッジ コウカン>を選択し、[OK] を押します。

**5**

カートリッジ センタク  
5. ゼンシヨク

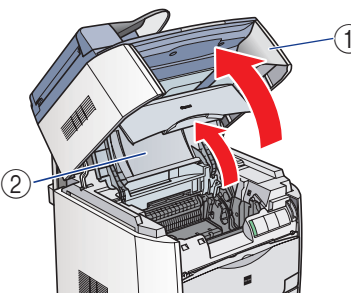
[◀] または [▶] を押して、<5. ゼンシヨク>を選択し、[OK] を押します。

**6**

カバーヲ アケテ クダサイ  
ストップキーデ コウカンシュウリョウ

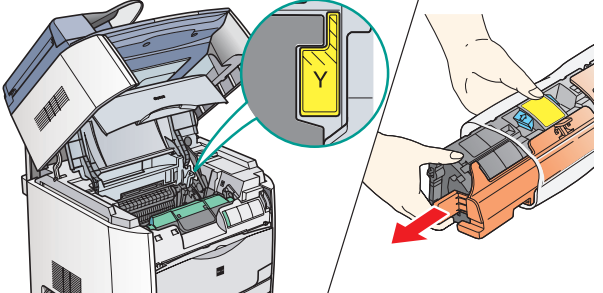
ディスプレイに<カバーヲ アケテ クダサイ  
ストップキーデ コウカンシュウリョウ>と表示されます。

**7**



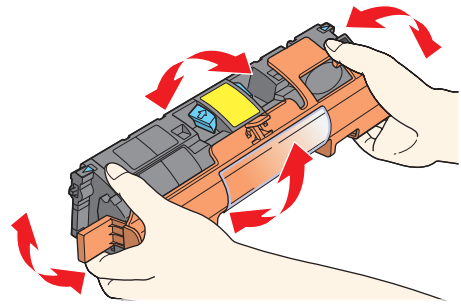
操作パネル部①を上げて、カートリッジカバー②を開けてください。

**8**



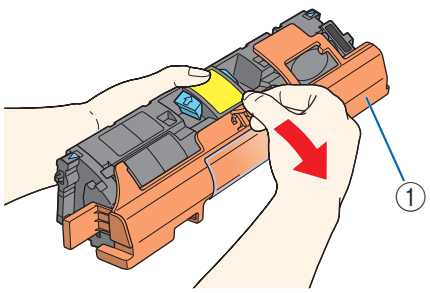
本体のトナーカートリッジホルダのシールの色を確認します。  
同じ色のトナーカートリッジを保護袋から取り出します。

**9**



トナーカートリッジをゆっくりと数回振って、内部のトナーを均一にします。

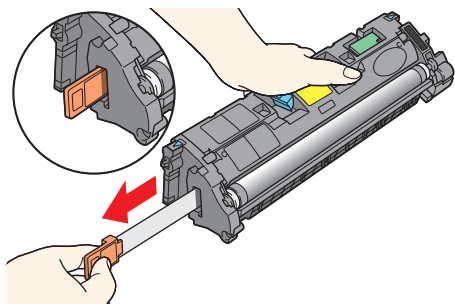
**10**



トナーカートリッジの保護カバー①を取り外します。カバーは捨てずに保管してください。

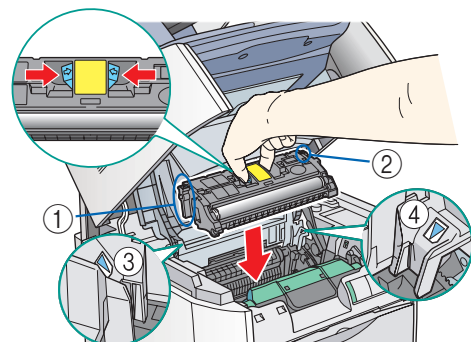
**重要**  
現像ローラ①やトナーカートリッジメモリ②、センサー③、電流の接触部④に触れないでください。

11



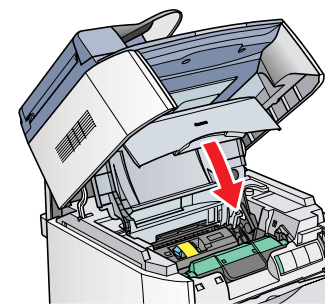
トナーカートリッジを平らな場所に置き、トナーカートリッジを押さえながら、シーリングテープを完全に引き抜きます。

12

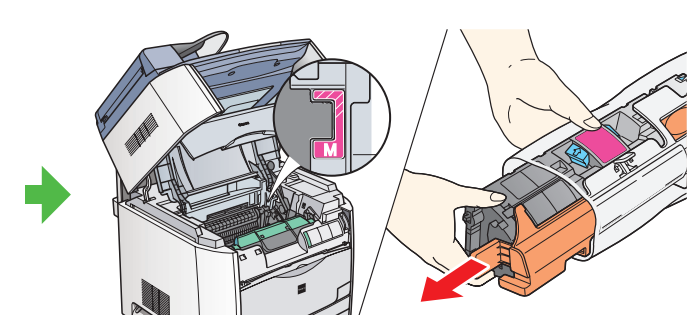


トナーカートリッジ両側の突起①、②を本体の溝③、④（三角マーク）に合わせ、本体に押し込みます。上の図の矢印は位置合わせを表しているもので、トナーの色を表しているものではありません。

13



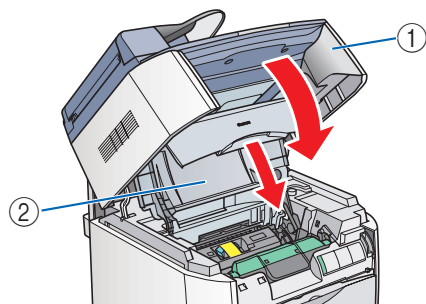
カートリッジカバーを閉めます。トナーカートリッジホルダが回転します。停止するまで約 2 秒待ち、もう一度カートリッジカバーを開きます。トナーカートリッジを取り付けるたびに、トナーカートリッジホルダは、イエロー→マゼンタ→シアン→ブラックの順に停止します。



**メモ**

- ・トナーカートリッジの取付け途中で、カートリッジカバーを開いてしまった場合や、トナーカートリッジホルダが交換位置に来ていない場合には、手順 1 から操作をやり直してください。
- ・交換する各カートリッジについては、本体のトナーカートリッジホルダの色と交換するトナーカートリッジの色を必ず一致させてください。

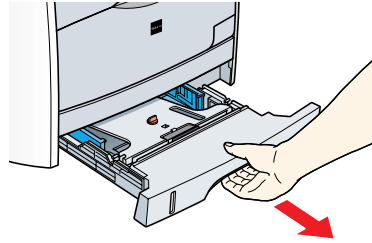
14



手順 7 ～ 12 を繰り返して、4 色のトナーカートリッジすべてを取り付けます。取り付けが完了したら、カートリッジカバー②を閉め、操作パネル部①を下ろします。稼働音がなくなり待受画面になるまで、2 ～ 3 分お待ちください。

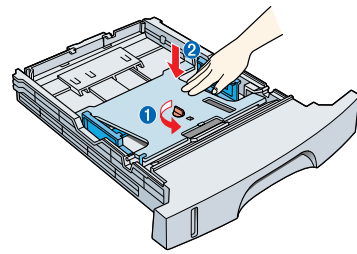
## 用紙をセットする

1



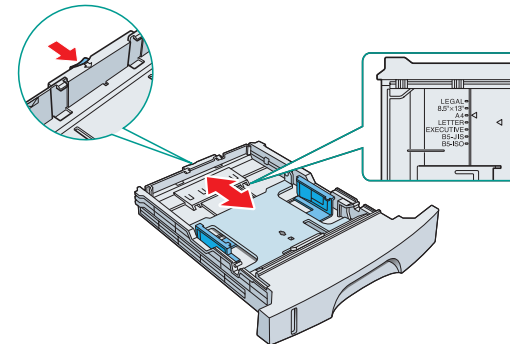
給紙カセットを完全に引き出します。

2



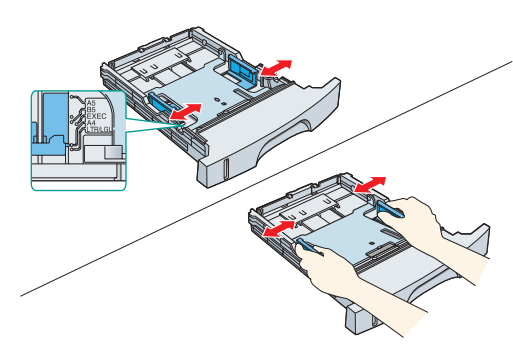
梱包材①を回して引き抜き、プレート②を押してロックします。

3



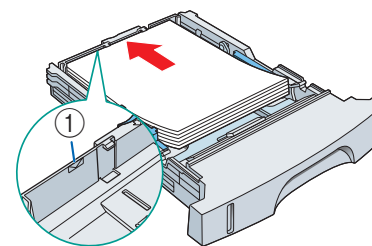
後端の青い用紙ガイドをつまんで用紙サイズに合わせます。

4



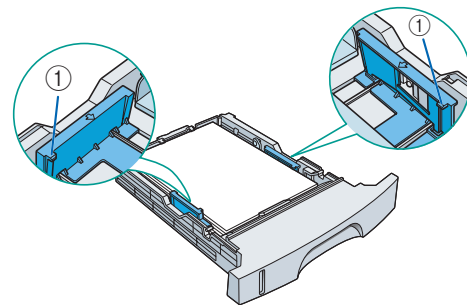
側面の青い用紙ガイド（左右）を両手でつまんで用紙サイズに合わせます。

5



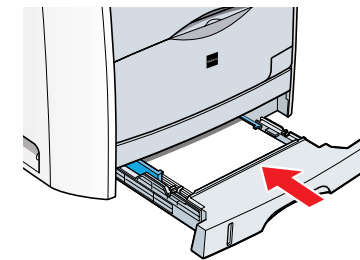
用紙を給紙カセットにセットします。用紙ガイドの積載制限マーク①を、超えないように注意してください。

6



用紙が、側面の用紙ガイドにあるツメ①の下に入るように、用紙の左右を押さえます。

7



給紙カセットを本体の奥までしっかり押し込みます。

### メモ

- ・ 給紙カセットをしっかり押し込まないと、紙づまりの原因になります。
- ・ 本製品で取り扱える正しい用紙サイズが、設定されているか確認してください。詳しくは、「ユーザーズガイド」の「第2章 用紙の取り扱い」を参照してください。



# ファクス送信用の設定

## 基本情報を登録する

発信元情報は、以下のように相手先の記録紙上部にプリントされます。

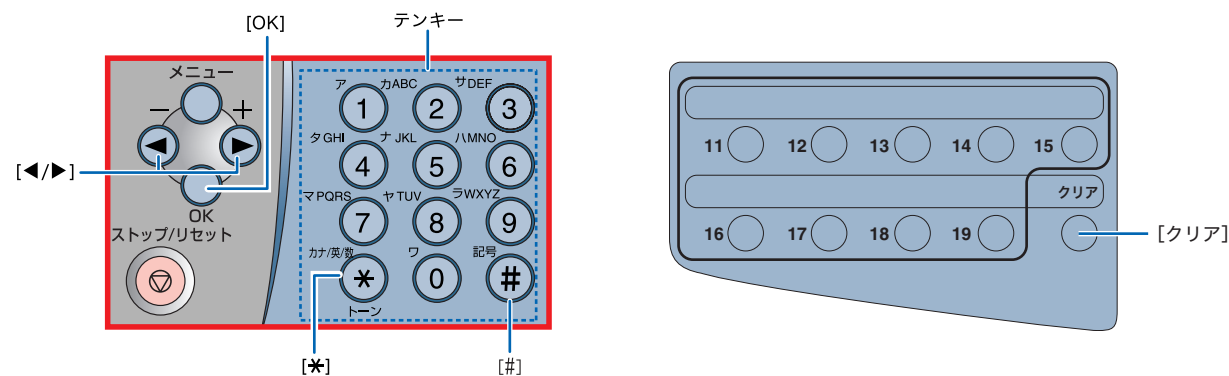


入力モードを切り替えて、下の表のような文字が入力できます。

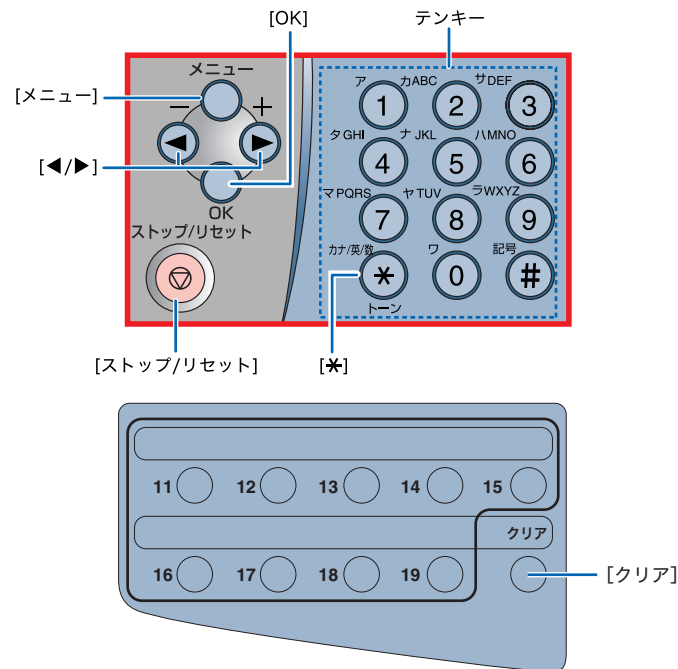
|     | [ア]              | [A]   | [1] |
|-----|------------------|---|-----|
| [1] | アイエオアイエオ         | @.-_/_  | 1   |
| [2] | カキケコ             | ABCabc  | 2   |
| [3] | サシセソ             | DEFdef  | 3   |
| [4] | タチツテト            | GHIghi  | 4   |
| [5] | ナニヌネノ            | JKLjkl  | 5   |
| [6] | ハヒフヘホ            | MNOmno  | 6   |
| [7] | マミムメモ            | PQRSpqrs  | 7   |
| [8] | ヤヨユヤユ            | TUVtuv  | 8   |
| [9] | ラリルロ             | WXYZwxyz  | 9   |
| [0] | ワヲン              | 「 」(スペース)   | 0   |
| [*] | ↶ :ア → :a → :1 ↷ |   |     |
| [#] | " ° _            | - . * # ! " , ; : ^ ' _ = /   ' ? \$<br>@ % & + ¥ ( ) [ ] { } < > |     |

## 情報を入力する

次のキーを使って以下の情報を入力できます。



- 文字の入力は操作パネルのテンキーを使います。入力したい文字が表示されるまで同じキーを押します。
- [#] を押すと記号が入力できます。
- 入力モードは [\*] を押すたびに、カナ→アルファベット→数字と変わり、数字の次は最初のカナに戻ります。
- カーソルは [◀] または [▶] を押すと移動させることができます。
- 文字を入力したあと、[OK] を押し確定します。
- カーソルを移動させ、[クリア] を使って間違えた文字を消去します。[クリア] を長く押し、入力した文字をすべて削除することもできます。



- 文字入力
  - テンキー：文字または数字の入力
  - [\*]：押すたびに、カナ→アルファベット→数字の入力モードの切り替え
  - [◀] または [▶]：カーソル移動
  - [クリア]：カーソル位置の文字を消去。長押しで、入力した文字をすべて削除  
このキーはワンタッチダイヤルキーに登録されている。

## 発信元情報を登録する

### 日付/時刻を登録する

- [メニュー] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <8. タイマー セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <1. ヒツケ/ジコク セット> を選択し、[OK] を押します。
- テンキーで日付 (年/月/日) と時刻 (24 時間表示) を入力し、[OK] を押します。  
ヒツケ/ジコク セット  
'05 12/31 13:15
- [ストップ/リセット] で待受画面に戻ります。
- [メニュー] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <4. ファクス ショウ セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <2. キホン セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <1. デンワ カイセン セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <1. ユーザ TEL トウロク> を選択し、[OK] を押します。
- テンキーでファクス/電話番号(スペースを含め最大 20 桁)を入力し、[OK] を押します。  
ユーザ TEL トウロク  
0312345678
- [メニュー] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <2. ユーザ リヤク ショウ トウロク> を選択し、[OK] を押します。
- テンキーで名前 (スペースを含め最大 24 文字) を入力し、[OK] を押します。  
ユーザ リヤクショウ トウロク :ア  
トウキョウ シテン
- [ストップ/リセット] を押して、待受画面に戻ります。

## 電話回線の種類を設定する

- [メニュー] を押します。  
[◀] または [▶] を押して <4. ファクス ショウ セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <2. キホン セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <1. デンワ カイセン セッテイ> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して <2. カイセン シュルイ センタク> を選択し、[OK] を押します。
- [◀] または [▶] を押して電話回線の種類を選択し、[OK] を押します。  
次の項目から選択できます。  
- プッシュ回線 (PB 回線) の場合は <プッシュ カイセン>  
- アナログ回線 (DP 回線) の場合は <ダイヤル カイセン>  
<ダイヤル カイセン> を選択した場合、回線速度を <20PPS> か <10PPS> から選択します。  
(初期設定は <20PPS>)
- [ストップ/リセット] を押して、待受画面に戻ります。

# ファクス受信の設定

## 受信モードを選択する

以下の手順に従って、受信モードを設定します。

本製品に接続した電話機をご利用になりたい場合

いいえ →

**<ジドウ>**  
ファクスを自動的に受信します。送信側には「ピー」という音が鳴り、その間に相手がファクスの送信操作をしないと回線が切断されます。電話に应答することはできません。

↓ はい

留守番電話をご利用になりたい場合

はい →

**<ルス TEL >**  
ファクスの場合は自動的に受信し、電話の場合は本製品に接続した留守番電話に転送します。

↓ いいえ

自動的に受信したい場合

いいえ →

**<シュドウ>**  
ファクス、電話いずれの場合も、本製品に接続した電話機の着信音が鳴ります。ファクスの場合は、手動でファクス受信を開始する必要があります。

↓ はい

**< FAX/TEL >**  
ファクスと電話を自動的に切り替えます。ファクスは自動的に受信し、電話のときは呼出音を鳴らします。

## 受信モードを設定する

- 1 [メニュー] を押します。
- 2 [◀] または [▶] を押して <4.ファクス ショウ セッ ティ> を選択し、[OK] を押します。
- 3 [◀] または [▶] を押して <1. ジュシン モード> を選択し、[OK] を押します。
- 4 設定したいジュシンモードが表示されるまで [◀] または [▶] を押し、[OK] を押します。
- 5 [ストップ/リセット] を押して待受画面に戻ります。

# ソフトウェアのインストール

## ソフトウェアをインストールする

### インストールする前に

- **USBドライバをインストールする前にUSBケーブルを接続しないでください。先にUSBケーブルを接続して[新しいハードウェアの検出ウィザード]画面が表示されたときは、[キャンセル]をクリックしてUSBケーブルを外してください。**
- **Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合は、管理者権限を持つユーザとしてログオンしてください。**
- **USBケーブルを接続する前に、本製品の電源が入っていることを確認してください。また、実行中のソフトウェアをすべて終了してください。ウイルスソフトウェアも終了してください。**
- **操作時にクリックするボタンは、丸で囲んで表しています。**
- **画面はWindows XPを使用していますが、他のWindowsでも手順は基本的に同じです。**

### 動作環境

#### Windows 98

CPU：Intel Pentium® 90 MHz以上、または互換マイクロプロセッサ  
メモリ：32 MB以上（64 MB以上推奨）  
空きディスク容量：115 MB以上（200 MB以上を推奨）

#### Windows Me

CPU：Intel Pentium® 150 MHz以上、または互換マイクロプロセッサ  
メモリ：32 MB以上（64 MB以上を推奨）  
空きディスク容量：115 MB以上（200 MB以上を推奨）

#### Windows 2000

CPU：Intel Pentium® 133 MHz以上、または互換マイクロプロセッサ  
メモリ：64 MB以上（128 MB以上を推奨）  
空きディスク容量：115 MB以上（200 MB以上を推奨）

#### Windows XP (32bitバージョン)

CPU：Pentium Family® 300 MHz以上、または互換マイクロプロセッサ  
メモリ：64 MB以上（128 MB以上を推奨）  
空きディスク容量：115 MB以上（200 MB以上を推奨）

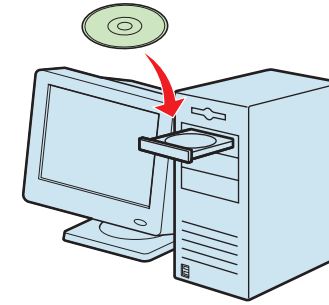
#### Windows Server 2003\* (32bitバージョン)

CPU：Pentium Family® 300 MHz以上、または互換マイクロプロセッサ  
メモリ：64 MB以上（128 MB以上を推奨）  
空きディスク容量：115 MB以上（200 MB以上を推奨）

- ネットワーク接続の場合

### USBで接続する

1



2

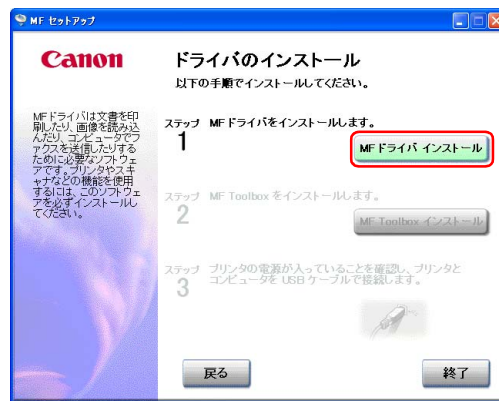


[MF8100 シリーズセットアップ]画面が表示されない場合は、タスクバーの[スタート]から[マイコンピュータ]をクリック (Windows98/Me/2000 のときは、[マイコンピュータ]をダブルクリック) します。CD-ROM アイコンを開き、[Setup(Setup.exe)]をダブルクリックします。

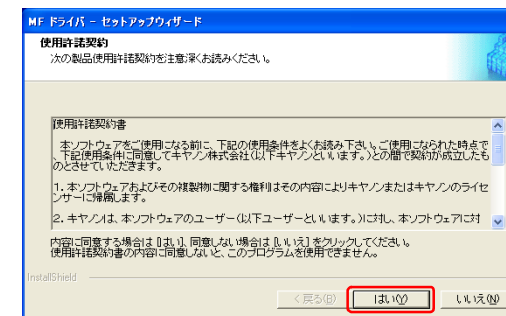
3



4



5



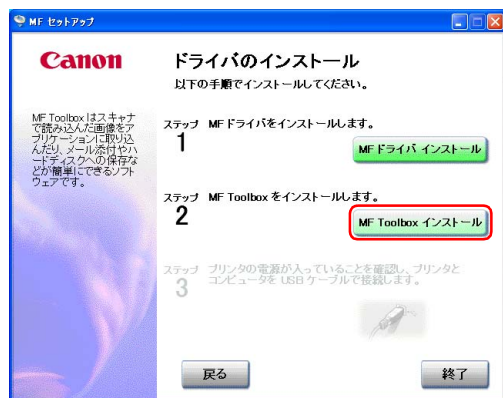
6



### メモ

Windows98/Me の場合、コンピュータによっては再起動を促すメッセージが表示されることがあります。このときは、コンピュータを再起動させてから、MF Toolbox をインストールしてください。

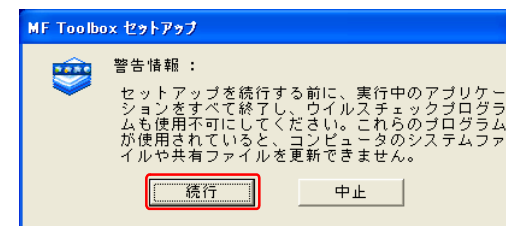
7



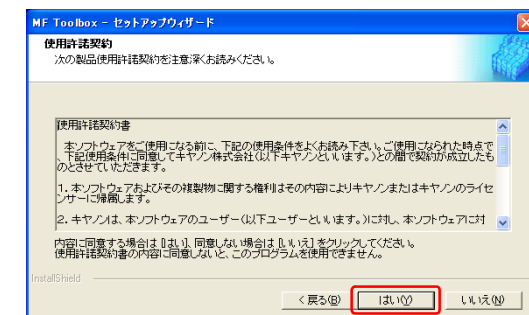
8



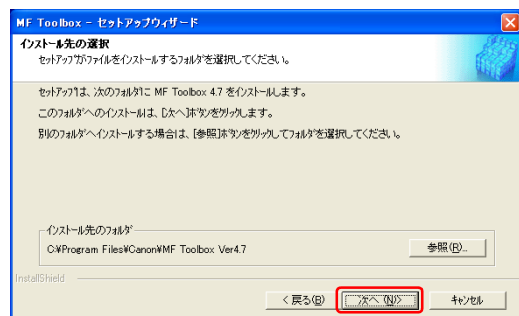
9



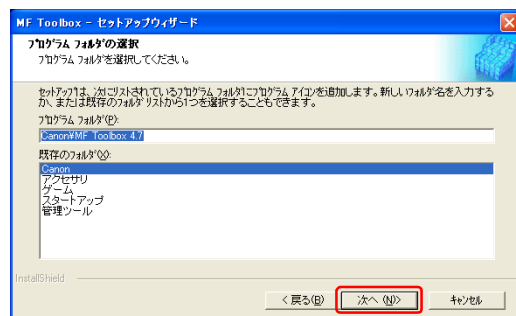
10



11



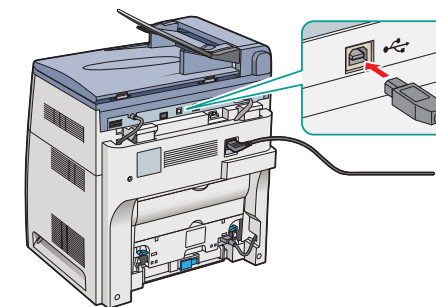
12



13



14

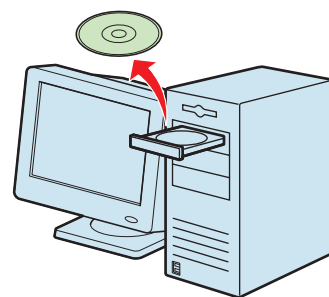


本製品とお使いのコンピュータを、付属の USB ケーブルで接続します。

15



16



これでインストールは終了しました。

### ネットワークで接続する

1 [メニュー] を押し、[◀] または [▶] を押し、ディスプレイで <6. ネットワーク セッテイ> を選択し、[OK] を押します。

2 [◀] または [▶] を押し、<1.LAN セッテイ> を選択し、[OK] を押します。

3 [◀] または [▶] を押し、<1.IP アドレス ジョウシュツク> を選択し、[OK] を押します。

IP アドレスを自動で取得する場合は、「IP アドレスを自動で取得する (動的割り当て)」へ進んでください。

IP アドレスを手動で取得する場合は、「IP アドレスを手動で取得する (静的割り当て)」へ進んでください。

● IPアドレスを自動で取得する（動的割り当て）

4 [◀] または [▶] を押して<スル>を選択し、[OK] を押します。

5 [◀] または [▶] を押して< 1.DHCP >、< 2 BOOTP > または < 3.RARP > を選択し、[OK] を押します。

6 [◀] または [▶] を押して<スル>あるいは<シナイ>を選択し、[OK] を押します。

7 [ストップ/リセット] を押して待受画面に戻ります。



8 本体の電源コードを抜いてから再び接続し、再起動させます。



手順 13 へ進む。

● IPアドレスを手動で取得する（静的割り当て）

4 [◀] または [▶] を押して<シナイ>を選択し、[OK] を押します。

5 [◀] または [▶] を押して< 2.IPアドレス > を選択し、[OK] を押します。

6 テンキーで IP アドレスを入力し、[OK] を押します。  
入力した IP アドレスを控えておいてください。

7 [◀] または [▶] を押して< 3.サブネット マスク > を選択し、[OK] を押します。



例：

IPアドレス  
000.000.000.000



**8** テンキーでサブネットマスクを入力し、[OK] を押します。  
入力したサブネットマスクを控えておいてください。

例：

サブネット マスク  
000.000.000.000

**9** [◀] または [▶] を押して < 4. デフォルト  
ゲートウェイ > を選択し、[OK] を押します。

**10** テンキーでデフォルトゲートウェイを入力し、[OK] を押します。  
入力したデフォルトゲートウェイを控えておいてください。

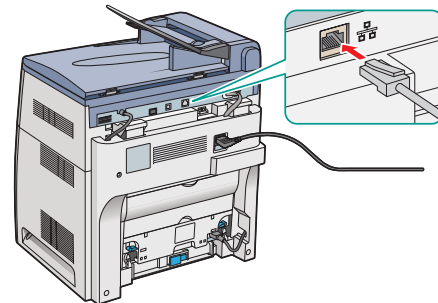
例：

デフォルト ゲートウェイ  
000.000.000.000

**11** [ストップ/リセット] を押して待受画面に戻ります。

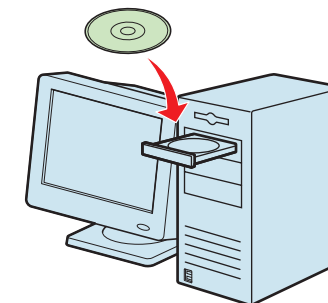
**12** 本体の電源コードを抜いてから再び接続し、再起動させます。

**13**



LAN ケーブル (カテゴリ 5 のツイストペアケーブルをご用意ください。) を、本体裏面の 10Base-T/100Base-TX ポートとルータ、またはハブに接続します。

**14**



**15**

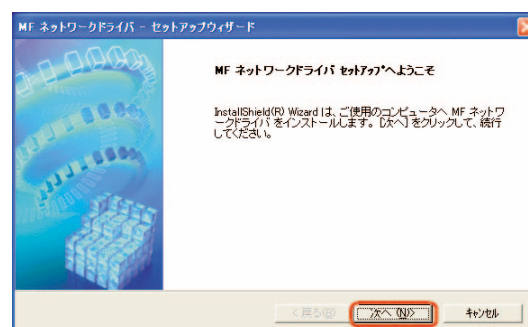


[MF8100 シリーズセットアップ] 画面が表示されない場合は、タスクバーの [スタート] から [マイコンピュータ] をクリック (Windows98/Me/2000 のときは、[マイコンピュータ] をダブルクリック) します。CD-ROM アイコンを開き、[Setup(Setup.exe)] をダブルクリックします。

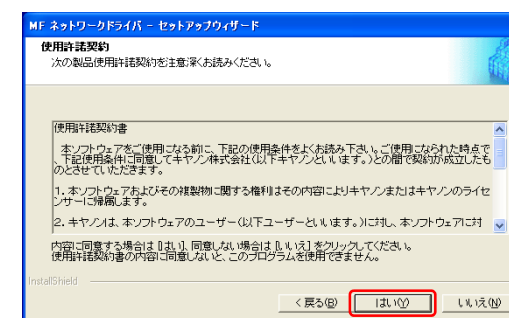
**16**



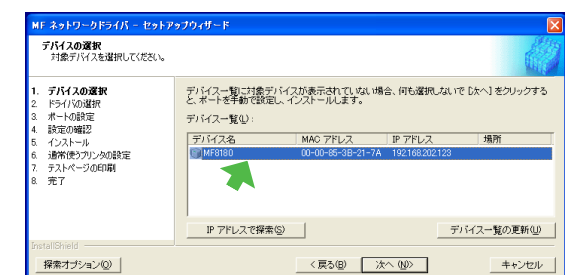
**17**

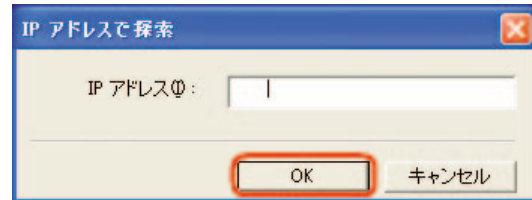


**18**

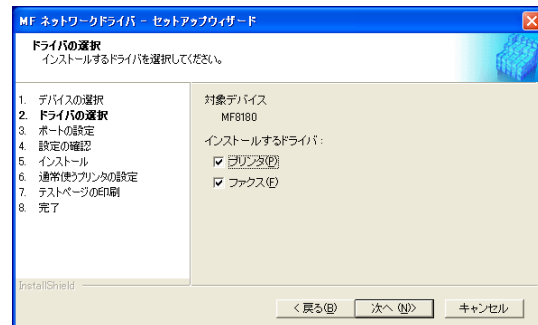


**19**

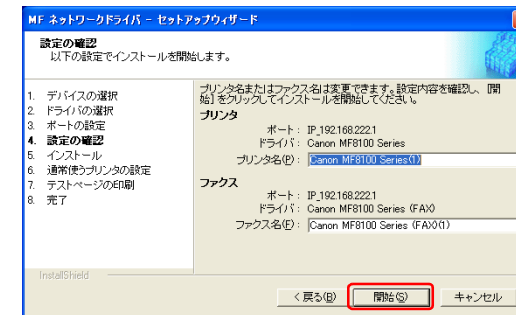




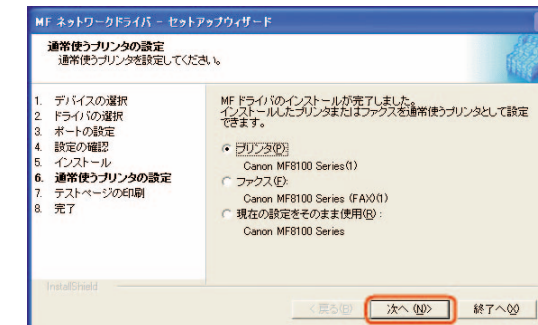
20



21



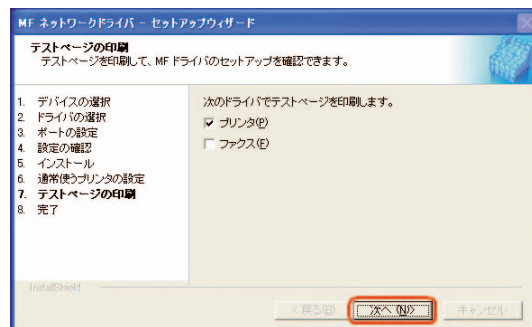
22



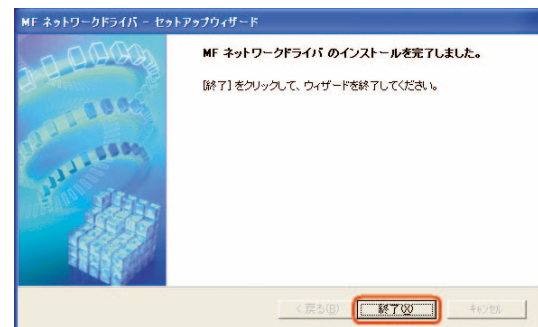
メモ

目的の製品名がデバイスリストに表示されないときは、[IP アドレスで検索] をクリックして IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。IP アドレスが不明のときは、ソフトウェアガイドの「第 1 章 コンピュータにソフトウェアをインストールする」を参照ください。

23



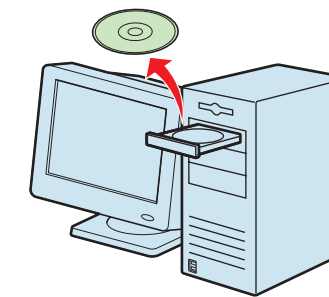
24



25



26



これでインストールは終了しました。

## 付属のアプリケーションソフトについて

- Canon Cover Sheet Editor  
ファクスのカバーシートの作成・編集を行います。詳しくは、「ソフトウェアガイド」を参照してください。
- Netspot Device Installer (NSDI)  
本製品のネットワーク設定を行います。詳しくは、Readme ファイルとオンラインヘルプを参照してください。
- Font Gallery  
さまざまな TrueType フォントがインストールできます。詳しくは、「ソフトウェアガイド」を参照してください。
- Font Composer  
かな書体を組み合わせてさらに多彩な文字表現ができます。詳しくは、「ソフトウェアガイド」を参照してください。

## 商標について

- Canon、Canon ロゴ、Satera および NetSpot は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。
- 仕様などは予告なく変更される場合があります。





## 消耗品のご注文先

販売先

電話番号

担当部門

担当者

## サービス担当者 連絡先

販売店

電話番号

担当部門

担当者

# Canon

キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター  
(全国共通番号)

# 050-555-90024

[受付時間]      〈平日〉 9:00～20:00  
                         〈土日祝祭日〉 10:00～17:00  
                         (1/1～3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。  
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。  
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6